

<学校教育目標> 自ら考え、主体的に判断し、行動する、心豊かで心身ともにたくましい子どもの育成

め の と

7月 文責
夏本番直前 号

長崎市立女の都小学校 学校だより

令和3年6月30日 文責 校長：松田伊知郎

<めざす児童像>

① あてを立ててすすんで学ぶ子

② そみをもってたくましく生きる子

③ もだちとみがきあう思いやりのある子

6月26日からの教育週間では、既にたくさんの取組、活動を観ていただいています。既に済んだ取組に関してこの号で少しだけ触れますが、7月2日までの取組になりますので、まだお子様の学習の様子を直に観ていないという方がいらっしゃるようでしたら、是非とも学校へ足をお運びください。なお、その際には感染症対策を十分に行っていただきますようお願いいたします。

～ 26日(土) 道徳授業 ～



道徳では、学年によって内容もテーマとなるものも違いましたが、いずれも自他の生命や心を大切にすることを中心とした授業を展開しました。

現在の「特別の教科 道徳」の授業では、「多面的・多角的」な視点で事象をとらえ、そこで起こり得る様々な言動を「考え」「議論」しながら、自分事として判断・実践することができるように学びます。但し『生命』についてはほとんどがその重要性を知っていることから、「Aがいいのか、それともBがいいのか」というように迷う場面が少ないものです。つまり『A』か『B』か、『是』か『非』かを問うことよりも、どれくらい心を込めた善い行いができるかという『善行レベル』を上げることになります。よりレベルが高い行いは言葉ではわかるので、ワークシートにはいいことをばっちり書くことができますので、それを日常の場面で生かすことができるようにしていくことが重要になります。昨今はコロナ禍での人権意識にかかわる事案も話題になっています。御家庭でも、普段の生活や報道される話題などについて考えを交わしてみてください。きっと、精神的に成長した我が子を再発見することになるでしょう。



～ 26日(土) 学活（情報リテラシー）～



26日は、2校時目と3校時目のどちらかで「道徳」を行い、もう一方の時間で「学活」を行いました。「学活」では「SNS ノートながさき」を活用した「情報リテラシー(モラル)」関係の学習を行いました。

日本中の小・中学校では『GIGA スクール構想』により、情報端末を一人1台持つ時代になりました。本校では「クロムブック」を様々な授業等で活用していますし、今後、家庭学習に生かす方法へ発展することにもなります。既にそうであるように、情報リテラシーを活用した便利な世の中が展開されているのに、「危ないこともあるので使ってはいけない」と逆行する教育をするものではありません。「正しく使うと、いかに便利なものであるか」「よりよい世の中のために、どういうことに活用することができるのか」などの『正しい活用法』を考えること、そして「自他の生命や財産を脅かすような使い方」「不快な使い方」などの『犯罪やマナー違反になる使い方』といった『やってはならない活用法』を知り、それを守ることが重要です。既にスマホなどの個人用を持っている子も多くいるようです。学校でも、このように情報機器の正しい使い方を学びますが、御家庭のルールを御確認いただき、安全・安心な生活を守ることができるようにしていきましょう。特に、機器の使用時間や時間帯、使う場所、また、R指定ゲームの使用やゲームに伴う課金、SNSでの写真や言葉のやり取りなどについては、トラブルが多発し、犯罪に発展することも多いようです。犯罪等に巻きこまれたり関わったりしないように、必ず、また頻繁に御確認ください。

～ 28日(月) 被爆体験講話 ～

「長崎の証言の会」から森口貢様に御来校いただき、御講話をいただきました。

「今の世の中は平和だと思いますか」という問いで話が始まりました。大部分の児童は「平和」と感じていましたが、10名ほどの児童は「そうではない」と感じていました。自分や自分の身の回りには差別をする人や争いはないと感じて生活している子は幸せであり、素敵です。しかし、もっと広く世界に目を向けて、紛争や様々な差別等があるということを知り、どうにかしたいと感じている子がいることは素晴らしいと思います。また、民主主義という大義名分のもと、少数意見が切り捨てられる世の中はとても危険ですが、大多数の意見に流されてしまわず自分の考えをしっかりと述べる子がいて、その意見に耳を傾けることができる子がいる女の都小学校のよさを再認識しました。

戦争や原爆投下による本当の苦しみは、直接体験された方しかわかりません。しかし、終戦間際の、ごく一般的な人々の生活の様子を交えながら見聞きしたことは、身近なこととして子供たちの心に残りました。私たちは、またそれぞれが、長崎に生まれ育つ者の務めとして、『恒久平和』を願い、その実現のためにできることを考え、実践していきます。

～ 29日(火) JRC登録更新式＆命の講話 ～

JRC(ジュニア・レッド・クロス=青少年赤十字)は「気づき」「考え」「実行する」の態度目標のもと、「世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、命と健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人々との友好親善の精神を育成する」ことを目的としている団体です。会員の私たちは、何かの大きな活動に携わるということでもなく、学校教育の中でできることを考えて実行していきます。この『主体性』は全教科に通じ、本校の学校教育目標にもありますので、様々な活動で培っていきます。

「命の講話」は『命を大切にする』ということがどういうことなのかを考えてみました。『言葉』『表情』『行動』で自分の『思い』を伝えることの大切さ、そして『動植物』『うまく伝えきれない人』からは「思いを感じ取る」＝『思いやる』ことができるようにしようと伝えました。これら全てが『命を大切にする言動、行為』なのです。

～ 7月予定 ～

※今年は、「海の日」は19日ではなく22日に、「スポーツの日(旧体育の日)」は23日になっています。御留意ください。

- 1日(木) 給食指導(2年)、委員会活動、フッ化物洗口無し
- 2日(金) 長崎の宝ゲストティーチャー講話(6年)
- 5日(月) ALT(6・5・1年)
- 6日(火) 懇談会(1・2年)
- 7日(水) 長崎の宝フィールドワーク〈校外学習〉(6年)、給食指導(4年)、懇談会(3・4年)
- 8日(木) 給食指導(6年)、クラブ活動(6年生写真撮影)
- 9日(金) 長崎の宝ゲストティーチャー講話(6年)
- 12日(月) ALT(6・5年)、懇談会(5・6年)
- 13日(火) 縦割活動、SC(スクール・カウンセラー)来校
- 14日(水) EEI(外国語インストラクター)来校
- 15日(木) 全学年下校 13:40
- 16日(金) 全学年下校 13:40
- 19日(月) 全学年下校 13:40
- 20日(火) 第1学期終業式、全学年下校 11:35
- 22日(木) 海の日
- 23日(金) スポーツの日
- 25日(日) 育友会親子レクリエーション(9:30～11:30)



☆学年別に説明会を行います。
5年…野外宿泊学習説明会
6年…修学旅行説明会



祝 出場 頑張れ、女の都っ子

- 長崎県小学生少年団ソフトボール交流大会
6年 鬼 岩 伊 智 さん
6年 安河内 双代香 さん
- 全農杯 全日本卓球選手権大会
6年 吉 野 光 香 さん